

内装建材 樹脂製化粧見切

見切・目地 高意匠天井/壁 見切り **クロス見切 C-3TM**

■設計施工時の注意

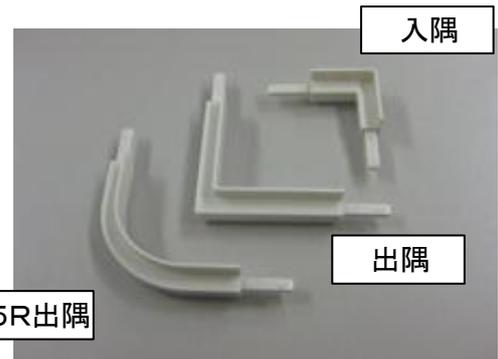
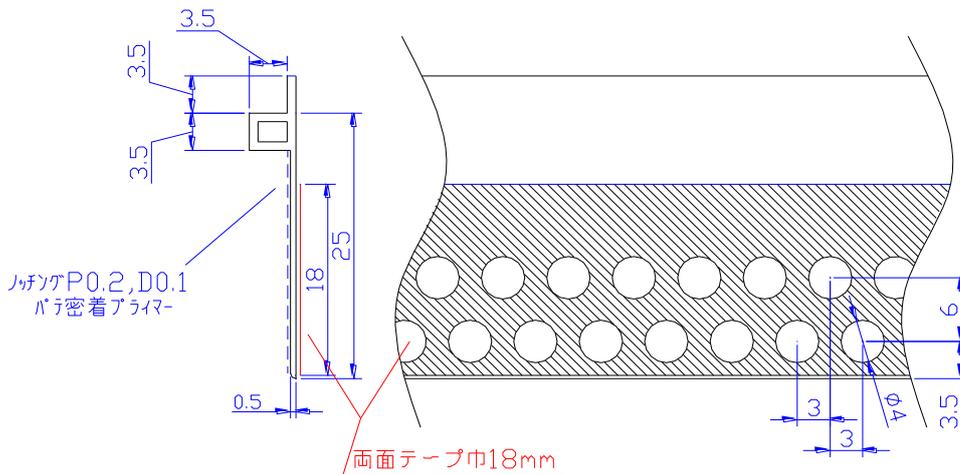
本製品は屋内の壁・天井見切です

！注意

- 本製品は屋内の壁・天井用の見切材です。それ以外の目的には使用しないでください
- 使用の範囲: ①天井・壁の取合い、②壁の入隅
- 冬場に本製品を施工する際には、室温が5℃以上の環境で施工して下さい
- 本製品の在庫保管や施工時の一時保管の場合は、雨や直射日光の当たらないところに寝かせて保管してください

■製品図

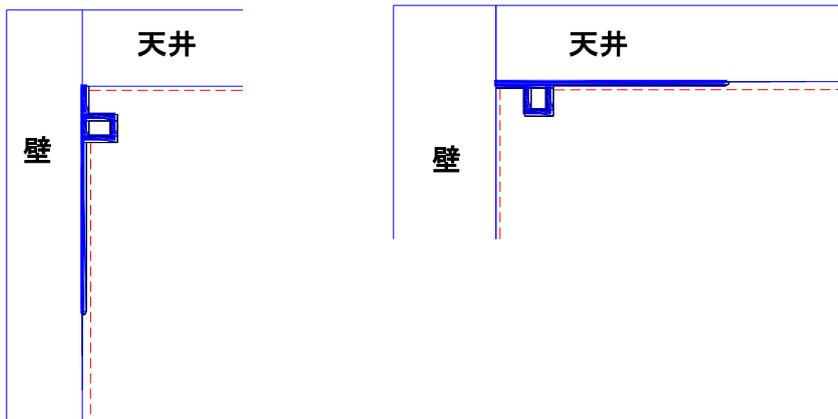
クロス見切C-3TM



■基本納まり図

◆天井一壁 納まり

天井面、壁面、いずれにも施工可能 ただし、役物(出隅・15R出隅・入隅)は、壁付け使用のみに対応します。

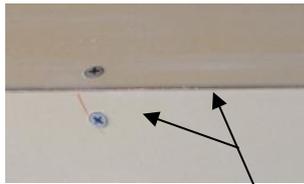


■ 施工要領

① 壁・天井の下地を綺麗にする

石膏ボードの切粉や埃など、下地の汚れを拭取ってください。
見切材の下地への密着度に影響します。

※合板下地にも対応可能です



ポイント！切粉
少々湿り気のある雑巾
で汚れを拭取ること！

② 長さを切断する

切粉を拭取る

カッターもしくは手鋸にて切断してください。

※樹脂切断用の**ハサミはNG**です。(切断時に見付をつぶしてしまう為)



ポイント！切断
見付をつぶさないように
注意して切断すること！

・入隅部 45° カットもしくは役物を使用

壁面取付



天井面取付



③ 下地へ貼付け

押当てるようにして位置を合せ、テープで貼付けてください

※テープの剥離紙は、見切の位置を合せた上で、
引き抜き、見切を貼付けてください



ポイント！圧着
下地に対して、しっかり
圧着し貼付けてください！

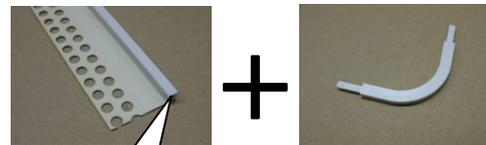
④ パテ処理

下地材の段差を隠すため、パテを入れてください。
最低でも2回(下パテ・仕上げパテ)、段差が出る
場合は3回パテ処理してください。



見付に付着したパテ
は、**クロス貼り後**に、
濡れスポンジで除去
してください。

※出入隅部材の取付けについて
本体見切の中空小口部に**コーキング注入**の上
出隅部材の足を差し込んで取付けます



中空小口に
コーキング



⑤ クロス貼り

クロスは見切を定木にして切断してください。



天井目透かし



壁目透かし